



北っ子

学校だより 第14号
令和8年 2月 3日
みやき町立北茂安小学校
校長 吉岡 功太郎



もちつきをしました

1月16日（金）に5年生がもちつきをしました。昨年度から再開していますが、今年度もPTA役員、JA・農業青年部の皆様、5年生の保護者、有志の皆様のおかげで開催することができました。PTA役員、保護者の皆様には、事前の丁寧な計画、前日の準備などに積極的に動いていただきました。ありがとうございました。

5年生は、田植えと収穫の体験をし、実ったもち米について、そのおいしさを味わうという、本来、学校ではできない貴重な体験をさせていただきました。さらに50kgものもち米を無償で提供していただきました。大変ありがとうございました。また、ガス・コンロ・蒸し器などの提供、当日の指導とお手伝い、杵と石臼の準備とお世話などJAの皆様をはじめとして、多くの関係者の皆様にお世話になりました。当日は、あたたかい日差しの中で、笑顔いっぱいのもちつき会となりました。たくさんの保護者、地域の皆様に支えられていることを実感したもちつき会でした。子どもたちは、もちをつく大変さと力を込めてついたもちのおいしさの両方を感じたこと思います。後日の後片付けまでご配慮いただき、感謝しております。本当にありがとうございました。



シーサーつくり

1月15日（木）、学校運営協議会の委員でもある鮎川先生を講師としてお迎えし、シーサーの制作に4年生が取り組みました。シーサーは、沖縄の伝統的な守り神で、災いを追い払う存在だそうです。鮎川先生には「シーサーは、できるだけ怖い顔がいいよ」「角は太く作りましょう」と子どもたちに温かくご指導いただきました。2月10日に釉薬を付ける作業があります。どんな素敵なシーサーが出来上がるか楽しみですね。



金融教育出前授業

金融教育は、お金の使い方を通して人生を主体的に選択し、自立して生きる力を育てることを目的としており、現代社会ではその重要性がますます高まっています。1月26日（月）から3日間に渡って、5年生を対象に金融教育（家庭科）の出前授業を行いました。講師としてジブランタ生命の方にお越しいただきました。授業では、お金の役割や大切さ、限られた予算の中でどう優先順位をつけて購入するかなど、日常生活に深く関わる内容を分かりやすく教えていただきました。子どもたちは、自分ごととして考えながら話を聞いていました。

今回の出前授業を通して、お金との上手な付き合い方を学び、買い物の際に購入するものを自分で選ぶ力を育む良い機会となりました。

